

製品名: HLA-DPA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82970**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	29.3kDa

抗原情報

遺伝子名	HLA-DPA1
別名	DPA1; PLT1; HLADP; HLASB; DP(W3); DP(W4); HLA-DPA; HLA-DP1A; HLA-DPB1
遺伝子 ID	3113.0
SwissProt ID	P20036
免疫原	大腸菌で発現したヒト HLA-DPA1 (AA: 29-209) の精製された組み換え断片。

背景

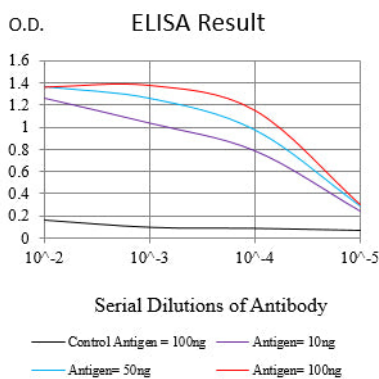
HLA-DPA1 は、HLA クラス II α 鎖パラログに属します。このクラス II 分子は、膜に固定された α 鎖 (DPA) と β 鎖 (DPB) からなるヘテロ二量体です。細胞外タンパク質由来のペプチドを提示することで、免疫系において中心的な役割を果たします。クラス II 分子

は、抗原提示細胞 (APC: B リンパ球、樹状細胞、マクロファージ) で発現します。α鎖は約 33~35 kDa で、その遺伝子には 5つのエクソンが含まれています。エクソン 1 はリーダーペプチドを、エクソン 2 と 3 は 2つの細胞外ドメインを、エクソン 4 は膜貫通ドメインと細胞質末端をコードします。DP 分子内では、α鎖と β鎖の両方にペプチド結合特異性を指定する多型が含まれており、最大 4つの異なる分子が生成されます。

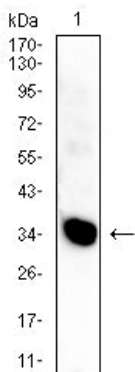
研究分野

-

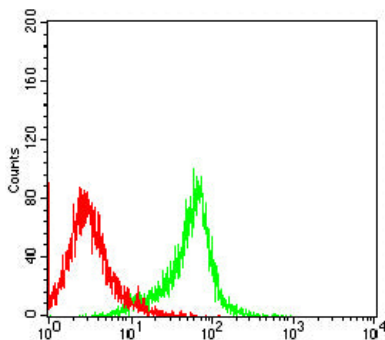
画像データ



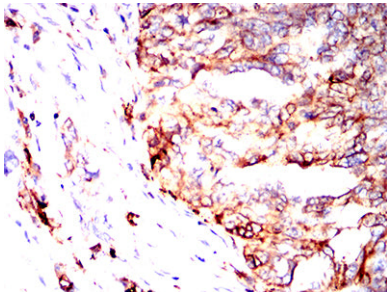
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



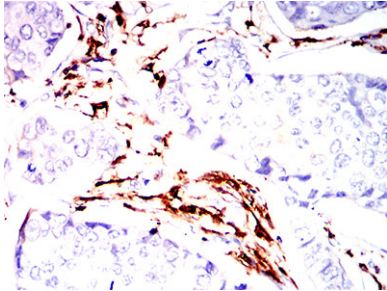
Raji(1)細胞溶解物に対する HLA-DPA1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



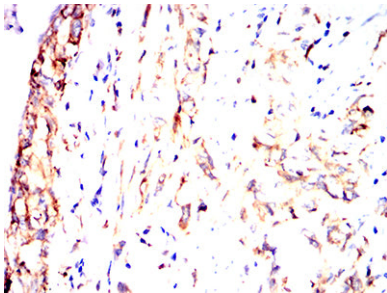
HLA-DPA1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



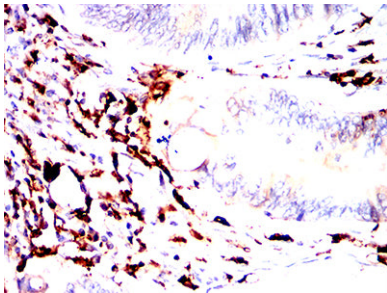
HLA-DPA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



HLA-DPA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。



HLA-DPA1 マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。



HLA-DPA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。